

今、できる スリンプル・プログラム

「密」なトークを我慢して



名城大学 曾山和彦

2020

スリンプル・プログラムは この1冊に凝縮 (2019年3月発行)



花火(〇〇タイム)と
火のリレー(〇〇トーク)の
連動プログラム
そうでなければ、
かかわりの力は育たない



2

縦系・横系を織りあげ ふれあいの促進する「〇〇タイム」

- 縦系織り ← 名前呼び、価値付け等
- 横系織り ← エクササイズ(アドジャン等)

Aさん(三重平中3年)のような生徒が
「機織り」によって育ちます!



1日も早く、通常版「〇〇タイム」ができることを願って!

3

かかわり実践の効果検証

—四日市市立三重平中学校3年Aさんの作文:「伝統」より—

生徒の声に
驚き!



- 三重平中には「伝統」がある。その一つが「平っ子タイム&トーク」。先生方は皆、「素晴らしい活動だ!」と言っていたが、私は3年になるまでまったく気づかなかった。
- 3年になり、模試の会場では他校の生徒とかかわるようになり、驚いたことがある。それは、他校の生徒は、三重平中の生徒が当たり前に行っていることがまったくできないということ。そこで、はじめて、私は先生方が言っていた「素晴らしい」に気づいた。
- 「平っ子タイム&トーク」で身についた力は3つある。「挨拶」「話を聴く力」「話す力」である。1分間スピーチでは考えをまとめる必要があるため、文章を「書く力」もまた上達する。
- 「平っ子タイム&トーク」という三重平中の素晴らしい「伝統」を是非、後輩たちに受け継いでいってもらいたい。人として大切な力をたくさん身につけることができるのだから…。

全国各地の学校を「Aさん」でいっぱいしましょう!

4

「横系」を織れない「今」は 「縦系」を太くする

- 〇〇ビンゴ
- 後出しジャンケン
- 違いはどれ?
- 先生との「一対一」アドジャン 等々

本講義では「今だからこそ」の
「一対一」アドジャンを紹介



智恵を絞れば、いくらでも楽しめる!

5

先生との「一対一 アドジャン」の「型」

1ヶ月で40人が全員
先生とアドジャンしてもいい



- 〇〇タイムのルール提示・確認(インストラクション)
- 模範演示(モデリング)
- 活動(1~2分程度)(リハーサル) ← SST
- * 10人程度、その日選ばれた子どもが一人ずつ、一回だけ、順に先生とアドジャン
- 活動への価値付け(フィードバック)
- 活動全体の振り返り(シェアリング) ← SGE

気づいたこと・感じたことを一人で振り返ったり、
振り返りシートに記入したりする

先生は一つのお題に、複数の答えを用意しておくよ!

6

今、できる「火のリレー」 ドライビングトーク;例:小4国語「ごんぎつね」

- 教室では飛沫感染予防のため、各自マスク着用 & ソーシャルディスタンス(疾病の感染拡大を防ぐため、意図的に人と人との物理的距離を保つ)として、最低1メートルは席を離す。
- 教師の発問に対して、隣の人に聴こえる程度の声でドライビングトークで意見交換。

運転席・助手席に座った二人が
楽しく会話しているイメージで!



7

本時の「POCKET」

8